

やけのそよ風



No.13

令和4年9月1日
大阪市立焼野小学校
校長 川辺 智久

「笑顔の秋」に

約5週間の夏休みも、あっという間に終わりました。子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休みの間、各家庭でさまざまな経験をして、ひとまわり大きくなったという感じがします。保護者や地域の皆様にもいろいろご協力をいただき、子どもたちにとって充実した夏休みになったことでしょう。ありがとうございました。



さて、今日から9月、季節は「秋」です。秋は、学習や運動に最適な季節です。毎日の生活リズムを整えて、心と体の健康に気を付けてすごしてほしいものです。

2学期は、5年生の林間学習、運動会や全校オリエンテーリング、6年生の修学旅行などさまざまな学校行事があります。健康で楽しい学校生活がおくれるよう、ご家庭のご協力をお願いいたします。

さて、7月ごろより新型コロナウイルスの新規感染者数が急増し、8月に入っても高止まりの状況が続いています。「コロナが早くおさまってほしい」「普段通りの生活を送りたい」などの願いは、子どもたち、教職員、保護者や地域の皆様の共通の思いではないでしょうか。

本校でも、林間学習の延期、2学期の水泳学習の中止など、感染症対策を強化せざるを得ない状況になりました。学校行事その他の活動を楽しみにしている子どもたちの気持ちを考えると本当に心苦しい限りです。今のところ、まだ感染者数減少の兆しは見えませんが、今後も「感染症対策」の緊張感を保ちつつ、「学びの保障」との両立に努めたいと考えています。保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

さて、8月29日の児童朝会で、2学期を迎えるにあたり、子どもたちにこんな秋にしてほしい、という話をしました。1つめは、コロナウイルスに負けないよう、健康に気をつけて病気やけがをしないようにすすす「元気の秋」。2つめは、学校でも、家庭でも、地域でも、明るくさわやかなあいさつの輪を広げる「あいさつの秋」。そして、3つめは、相手の気持ちを考え、優しい気持ちを大切に、自分の、そして友だちの笑顔を大切にする「笑顔の秋」。

「笑顔」といえば、「笑う門には福来る」という言葉があります。明るく朗らかにすすすことができれば、いずれ幸せがやってくる。悲しいことや苦しいことがあっても、希望を失わずに笑ってすごせば、幸せがやってくるという意味です。



感染症対策という制約のある中ですが、子どもたちは毎日元気に勉強に遊びに一生懸命取り組んでいます。そんな子どもたちの姿に、私たち大人も前向きにがんばろうという気持ちにさせてくれます。同時に、このような子どもたちの笑顔を私たち大人がしっかりと守っていかねばならないという思いも感じます。前を向いて、子どもたちのために今できる最善のことを確実に一つずつ取り組んでいきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大しています

3月21日に「まん延防止重点措置」が解除になって以降、新型コロナウイルスの感染状況も落ち着きを見せ、少し明るい兆しが見え始めたかと思いきや、7月に入り全国的に新型コロナウイルス感染症が急激に拡大し、大阪モデルのコロナ警戒信号は「赤色」が点灯しています。

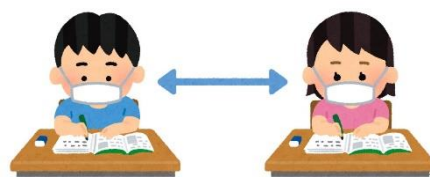
本校では、子どもたちの安全・安心のために、「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」にもとづき、次の感染症対策を強化し、取組んでまいります。

■登校時の健康観察

- 各学級で「健康観察表」をチェックし、日々の健康状態の確認を行っています。
※児童に発熱やかぜ症状等があれば、すぐに保護者に連絡の上、お迎えをお願いしています。

■3つの密を避ける環境づくり

- 教室は、可能な限り常時換気しています。
- 体育の学習など、マスクを外して活動するときは、会話を控え、児童間の距離を離すようにしています。
- 大阪モデル「レッドステージ」期間中は、異学年・異学級児童が長時間交流する活動を控えます。



■活動時の感染症対策

- 教室移動時、外遊びの後、トイレの後など、石けんでの手洗いや手指消毒を行っています。
- 原則、屋内では児童に随時マスクを着用させています。また、教職員もマスクを着用しています。
- 給食時は、黙食を徹底しています。
- 教材教具はできるだけ個人のものを使用し、児童同士の貸し借りはしないようにしています。
- 共用の器具や用具を使用する場合は、使用前と使用後に手洗いや消毒を行うようにしています。

学校では、感染症によらずとも風邪様疾患による出席停止の児童が増えますと、状況によっては給食後すぐに下校させる措置や、学級休業の措置をとる場合があります。また、教育活動や学校行事も、感染症拡大の状況によっては、中止、延期、縮小など、様々な変更を余儀なくされる場合があります。引き続きご理解とご協力をお願いします。学校からの緊急の連絡につきましては、学校ホームページや「はなまる連絡帳」の保護者連絡メールでお知らせします。様々な情報を発信しておりますので、ご確認いただくとともに、「はなまるメール」に必ずご登録ください。



まだ感染症に対する不安はありますが、昨年、一昨年に比べれば、ワクチンの接種が進み、経口薬の普及にも見通しがもてるようになりました。人類は昔から、世界的な脅威にさらされるような感染症に見舞われながら、その時々英知と努力によって乗り越えて今に至っています。約100年前の「スペイン風邪」との闘いにおいて「流行性感冒予防心得」には、こんなことが書かれています。「①こまめに手指の洗浄・消毒の徹底をすること ②室内の換気を定期的に行うこと ③マスクを着用し・できる限り濃厚接触となるような場面をさけること」など。先人たちの知識や経験に学び、明るい希望を胸に、この状況を乗り越えていきたいものです。

本校では、今後も引き続き子どもたちの安全と健康を第一に考え、感染症対策を強化し、教育活動の充実に努めてまいります。ご家庭でも、引き続き「規則正しい生活を送る」「外から帰ったら必ずうがい・手洗いをする」「体調不良を感じたら無理をせず、家で休養する」など、お子さまやご家族の皆様の健康には十分にご留意ください。



※「校長室だより」カラー版は、本校ホームページ「配布文書」にアップしています。